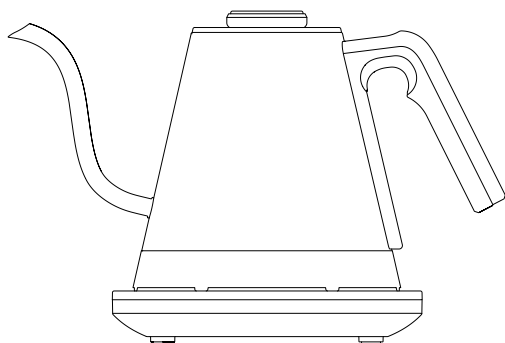


取扱説明書

温度調整機能付き 電気ケトル

品番:hjk01



目次

安全上のご注意	2 - 4
使用上のご注意	4
各部の名称	5. 6
使用方法	7 - 13
製品仕様	13
お手入れ・保管方法	14
故障かなと思ったら	15
保証書	16

このたびは弊社商品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書を最後までお読みいただき、正しい使い方でご愛用ください。
お読みになった後は、いつでも取り出せる場所に大切に保管してください。

十分な検査はしておりますが、万一不良などがございましたら
モダンデコカスタマーセンターまでご連絡ください。



0570-039-777

安全上のご注意

天災などの不可避の災害、改造等本来の使用を逸脱した使用、お客様の不注意によって生じた故障や事故に関しましては弊社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

本製品は一般家庭用です

本製品は一般家庭に限って開発された商品です。一般家庭での目的用途以外の使用や業務用としての使用はおやめください。誤った使用、目的用途以外の使用は保証の対象外となりますので、あらかじめご了承ください。

ここに示した注意事項は、危害や損害を未然に防止するための重要な内容ですので、必ずお守りください。



警告 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性があるもの。



注意 誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

図記号説明



一般的な禁止内容



必ず実行していただく強制内容



分解禁止

※本製品は日本国内での使用に限って設計されております。海外では使用できません。

※本製品を廃棄する場合は、お住まいの自治体の規定に従って廃棄してください。



警告



- 本体を本来の用途以外に使用しないでください。
- 包装用ポリ袋は、お子様の手の届かない場所に保管するか、または廃棄してください。お子様がポリ袋をかぶるなどすると口や鼻を塞いでしまい、窒息の原因となります。
- 定格15A以上のコンセントを単独で使用してください。他の器具と併用すると、分岐コンセントが異常発熱して発火の原因となります。
- 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込んでください。火災、感電の原因となります。
- 本体をお手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いておいてください。感電、ケガ、ヤケドの原因となります。
- 異音、焦げ臭い、異常発熱等が発生した場合は直ちに使用を中止してください。感電、火災、故障の原因となります。
- 電源プラグを抜く時は、電源コードを持たずに、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを持ってプラグを抜くと電源コードの劣化や破損の原因となります。また感電、ショート、発火の原因となります。
- 使用時に電源プラグや電源コードが異常に熱くなる時は直ちに使用を中止してください。ショート、発火の原因となります。
- 雷が鳴るような天候では使用しないでください。落雷による感電、ケガ、ショート、故障の原因となります。
- 定期的に本体、電源プラグのほこりはお取りください。ほこりがたまると湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。



- 濡れた手でコンセントや電源プラグを触らないでください。
- 長期間使わない場合は電源プラグをコンセントから抜いて、本体に残っている水を捨てたうえで保管してください。放置し続けると、電源プラグの絶縁不良、カビ、雑菌が繁殖し、健康を害する可能性があります。
- 電源コード及び本体を傷付けない、無理に曲げない、ねじらない、引っ張らない、重いものをのせない、熱いものに近づけない、はさみこまない、加工しない、束ねたまま使用しないでください。
- 使用しないとき・外出されるときは電源プラグを抜いておいてください。絶縁劣化、感電、火災、ケガの原因となります。



- 水につけたり、水をかけたりしないでください。故障の原因となります。
- 交流100V以外・延長コードでは使用しないでください。タコ足配線などで定格を超えると発熱し、火災、感電の原因となります。
- 保護者の目の離れた状態でお子様だけで使用させたり、乳幼児の手の届くところで使用しないでください。感電、ケガ、ヤケド、思わぬ事故の原因となります。
- 本製品の本来の用途を超えた使用はしないでください。故障や思わぬ事故の原因となります。
- 引火性の物(ガソリン、ベンジン、シンナー、ガス、アルコールなど)やスプレー缶などの近くでは使用しないでください。ヤケド、爆発、火災の原因となります。
- 万が一、本製品が変形したり破損したりした場合は使用を中止してください。感電、発火の原因となります。
- 本製品を落とす・ぶつけるなどで強い衝撃を与えたり、鋭利な物に接触させたりしないでください。感電、故障、破損によるケガの原因となります。
- 電源プラグにピンやゴミ、ほこりを付着させないでください。給電スタンドの接続コネクタにピンを差し込んだり、ゴミを付着させないでください。感電、ショート、発火の原因となります。
- 布や紙など燃えやすい物を覆ったり、かぶせたりしないでください。火災の原因となります。
- 本製品は屋内専用です。屋外での使用はしないでください。思わぬ事故や火災の原因となります。
- 本製品のそそぎ口を布巾でふさいだり、ふたを勢いよく閉めたりしないでください。熱湯やお湯が吹きこぼれて、ヤケドの原因となります。
- 以下の場所では絶対に使用しないでください。水漏れ、誤動作、物的損害などのケガ、故障の原因となります。
 - ・直射日光が当たる窓際や冷暖房器具・家電製品などの上や近くの場合
 - ・エアコン、ファンヒーターなどの風が直接当たる場所
 - ・熱に弱い家具や床などの上の場所
 - ・カーペット・布団などの柔らかい生地のできた設置に不安定な場所
 - ・湿度及び温度の高い場所・また湿気がこもりやすい場所・ホコリの多い場所
 - ・雨や水がかかるおそれのある場所
 - ・スピーカー・IH調理器(電磁調理器)などの電気製品・精密機器・磁気製品などが近くにある磁気が多い場所
 - ・家具・カーテン・ふすまや障子などの近くの場所
- MAX目盛0.6L(本体内部にある)以上の水を入れしないでください。お湯が溢れだし、ヤケド、ケガの原因となり、感電や故障の原因ともなります。
- 本体を転倒させないでください。周囲20cm以内に物を置かないでください。ヤケド、ケガの原因となります。
- ふたを開けたまま湯を沸かしたり、ふたを開けた状態で移動させたりしないでください。また湯沸かし中にふたを開けたり移動させたりしないでください。お湯が溢れだし、ヤケド、ケガの原因となります。
- ケトル本体を直火、電磁調理器、電気ヒーター等のにせて使用しないでください。火災や故障の原因となります。
- 水以外のものを沸かさないでください。牛乳やお茶、酒、ティーバッグ、インスタント食品などを入れて使うと、吹きこぼれやヤケド、焦げ付きや腐食、故障の原因となります。



- 本製品の改造や修理は絶対にしないでください。特に本体の改造や修理は危険です。改造や修理をされた後に起こった不具合に関しましては当社では責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。火災、感電、ケガ、異常動作の原因となります。

使用上のご注意

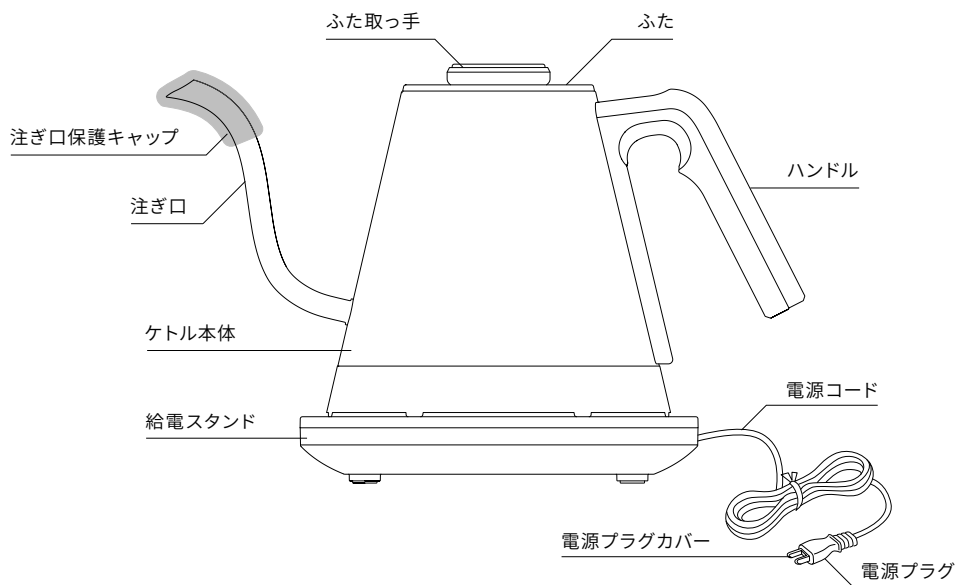
注意



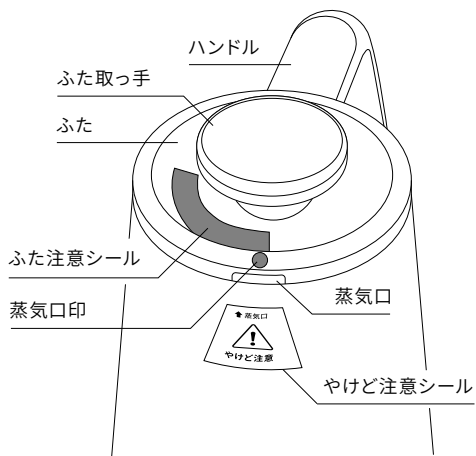
- 本製品に水が入っていない状態で加熱(空焚き)したり、加熱したまま放置しないでください。空焚き防止機能が作動し電源が切れますが、本体内部のプレート部分が熱くなり、本製品の故障、ケガ、ヤケド、火災の原因となります。
- 使用中や使用直後は蒸気や本体の高温部に手を触れたり、顔を近づけたりしないでください。ケガやヤケドの原因となります。特に小さなお子様や乳幼児にはご注意ください。
- 加熱中、蒸気口や注ぎ口に手や顔を近づけないでください。ケガやヤケドの原因となります。
- 給電スタンド中央の接続部(金属部)やケトル本体接続部や電源プラグをなめさせないでください。感電やケガの恐れがあります。特に乳幼児に触らせないでください。
- 給電スタンド中央の接続部(金属部)にピンを差し込んだりゴミを付着させないでください。感電、ショート、発火の原因となります。
- 給電スタンドは常に清潔にし、ゴミやほこり、水滴などを溜めないでください。故障や火災の原因となります。給電スタンドのお手入れは、毎日行うことをお勧めします。
- 給電スタンドに本体をのせた状態でお湯を注がないでください。故障、感電、ショート、発火の原因となります。
- 火災報知器や探知機の付近では使用しないでください。本体からの水蒸気に反応し誤動作を起こす場合があります。
- 電気ケトル内にごく少量の水しかない状態で電源スイッチを入れしないでください。ごく少量の水が残っている時に乾燥目的などで電源スイッチを入れると、故障する恐れがあります。
- 本体をゆする、横にする、逆にする、傾けるなどの行為は避けてください。本体にお湯が入った状態でゆする、横にする、逆にする、傾けるなどの行為を行うとお湯がこぼれて、ヤケドやケガの原因となります。
- 収納棚などに置いて使用する場合は蒸気がこもらないように風通しの良い場所に設置してください。
- 加熱中や保温中は蓋を外したり、水をつぎ足したりしないでください。お湯が飛び散り、ケガやヤケドの原因となります。

各部の名称

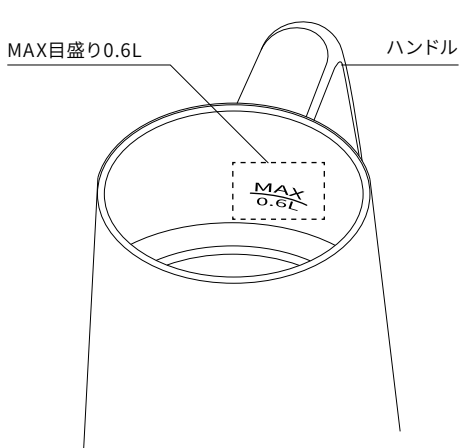
ケトル本体



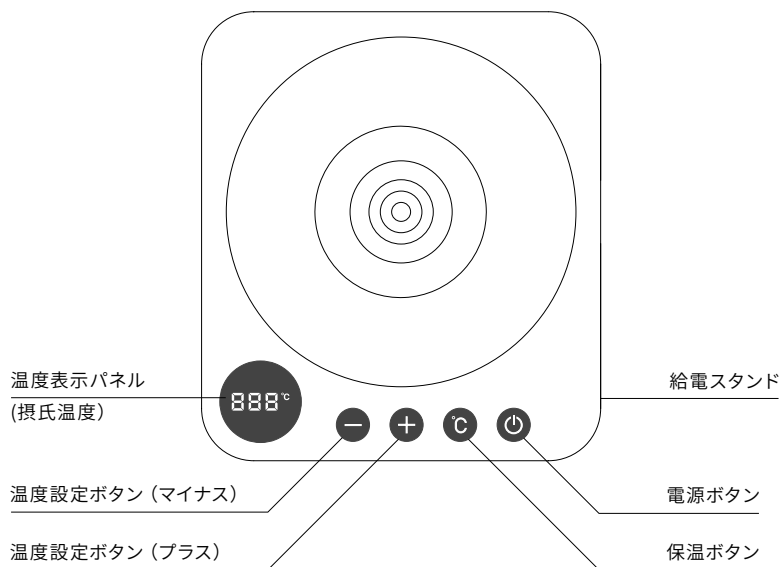
本体上部詳細



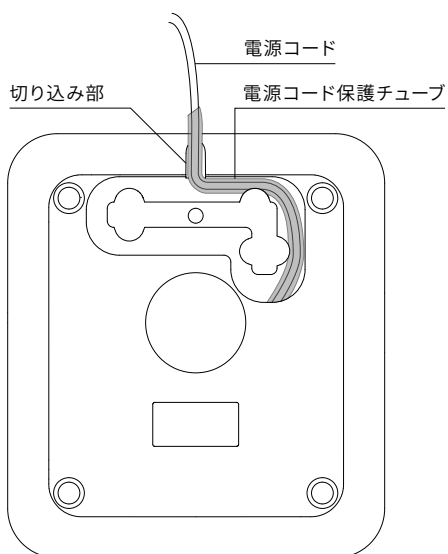
本体内部詳細



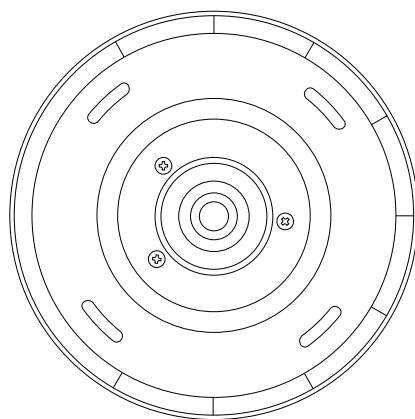
給電スタンド上面



給電スタンド底面



ケトル本体底面



※ケトル本体を直火、電磁調理器、電気ヒーター等にのせて使用しないでください。火災・故障の原因となります。

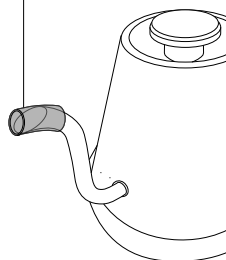
使用方法

使用前のご注意

- 本製品は湯沸かし専用です。水以外の飲み物や液体を入れないでください。
- 使い初めにわずかに臭いがある場合がありますが、数回の使用で臭いなくなります。
- 購入後、初めてお使いになる時は最初に沸騰させたお湯は全て捨てて、これを2～3回繰り返してください。この行為を繰り返し電気ケトル内をきれいにしてから使用を開始してください。
- 沸騰したお湯は残したままにしないでください。
- 本製品を使用する前に、注ぎ口保護キャップを必ず外してからご使用ください。（※右図参照）

注ぎ口保護キャップ

※使用前に外してください

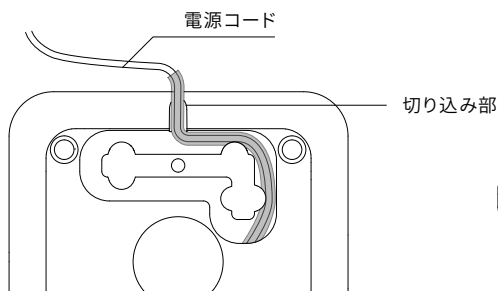


電源コードの調節

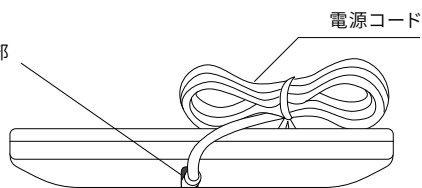
- 電源コードを必ず給電スタンド底部の切り込み部から外に出してください。

※切り込み部にきちんとセットしていない状態だとガタついて不安定になり、本体が倒れたりする恐れがあります。

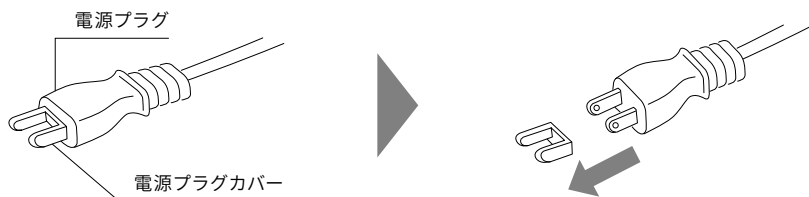
給電スタンド底面



給電スタンド側面



- 本製品を使用する前に、電源プラグから電源プラグカバーを外してからご使用ください。



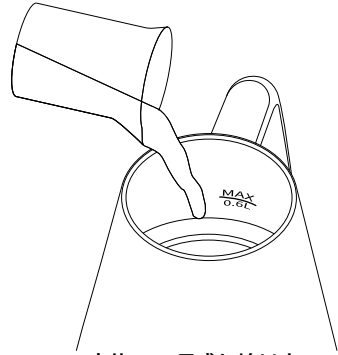
使用方法

湯沸かしモード

- ① お湯を沸かします。
ふたをあけてケトル本体に必要な水量を入れます。

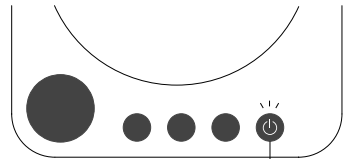
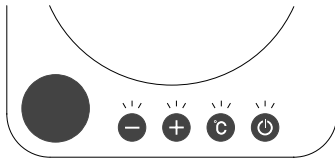
※給電スタンドにのせたまま、水を入れしないでください。故障、感電、ショート、発火の原因となります。

※MAX目盛り0.6L以下の容量範囲でご使用ください。水を入れすぎますと、噴きこぼれる恐れがあります。



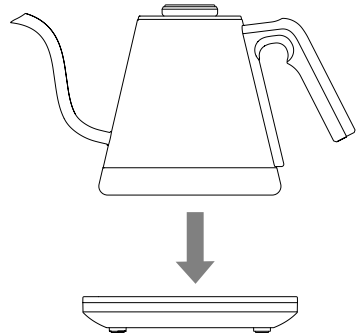
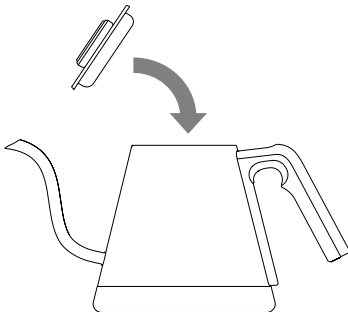
水位MAX目盛り線以上、
水を入れしないでください。

- ② 電源プラグをコンセントに差し込むと「ピー」と音がし、操作パネルは一瞬点灯し、電源ボタン以外は消えます。電源ボタンは常時点灯します。



電源ボタン

- ③ ふたを確実に閉じてください。「カチッ」と音がします。ケトル本体を給電スタンドにセットします。

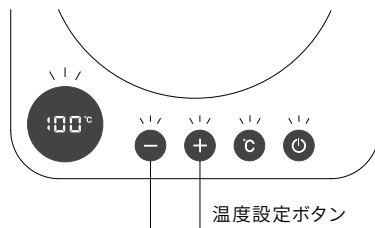


※ケトル本体を給電スタンドにのせなければ、電源ボタンを押しても稼働しません。

- ④ 電源ボタンを押すと「ピー」と音がし、設定状態になります。操作パネルが全部点灯し(温度表示は点滅)、約5秒間操作をしないと「ピー」と音がして湯沸かしモードの運転を開始します。

温度設定範囲は40℃～100℃です。(初期設定温度は100℃)

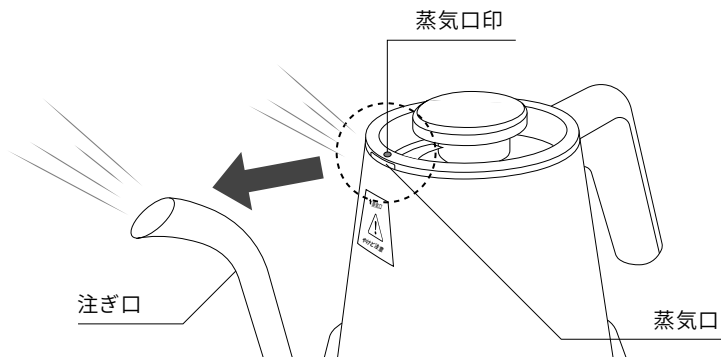
加熱中でも、温度設定ボタン(+)(-)を押して、お好みの温度に1℃刻みで設定ができます。長押しすると早送りになります。



※本製品の測温方式上のばらつきやご使用環境などの条件により、表示部に表示される水温と実際の水温に若干の誤差が生じる場合があります。

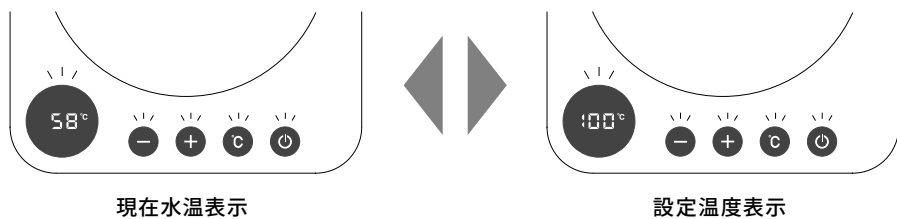
⚠ 注意

- ケトル本体の底面と給電スタンド及び電源プラグが濡れていないかを確認してからセットしてください。
- 温度表示は、100℃または前回設定した設定温度を表示します。
(コンセントから電源プラグを抜かない場合は温度メモリーが機能します。なお、一度電源プラグをコンセントから抜くと温度の表示は初期設定温度100℃に戻ります。)
- 設定温度がケトル内の水温より低い場合は、加熱しません。
- 加熱中はふたを開けないでください。湯気によるヤケドの可能性があります。
- 蒸気口をケトル本体の注ぎ口側になるように向けてください。蒸気口からは高温の蒸気が出るため、ハンドル側にセットするとヤケドの恐れがあります。(※下図参照)

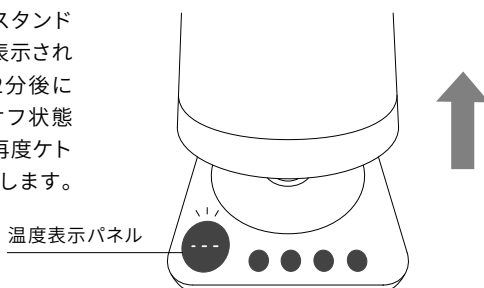


※蒸気口や注ぎ口に手や顔を近づけないでください。蒸気が出てヤケドの恐れがあります。

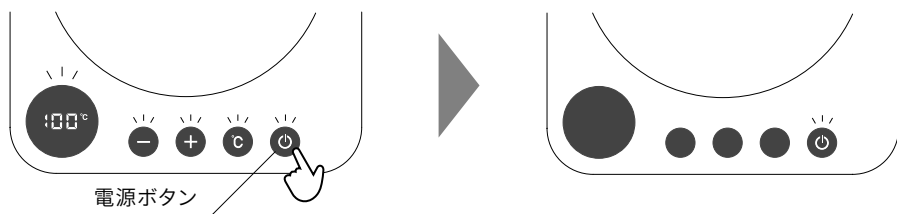
- 加熱中、操作パネルが全部点灯します。設定温度と現在の水温が交互に表示されます。



- 加熱中(湯沸かし中)にケトル本体を給電スタンドから離すと、温度表示パネルに「---」が表示され点滅します。ケトル本体を戻さないで、約2分後に3回「ピー」と音がして、湯沸かしモードがオフ状態になり電源がオフになります。2分以内に、再度ケトル本体を給電スタンドに戻すと加熱を再開します。



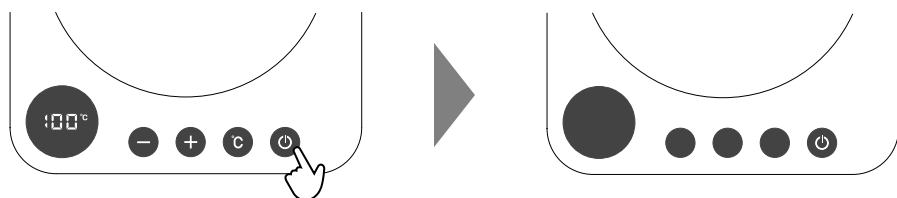
- 設定の温度まで加熱が完了すると、2回「ピー」と音がして、操作パネルが消灯し温度表示パネルに現在の温度を表示します。電源ボタンを押すと、温度表示パネルは消えます。



※電源をオフにしても、電源ボタンは常時点灯します。電源ボタンは、電源プラグを抜くと消灯します。

加熱中に電源をオフにしたい場合

加熱中(湯沸かし中)に電源ボタンを押すと加熱を停止し、電源がオフになります。

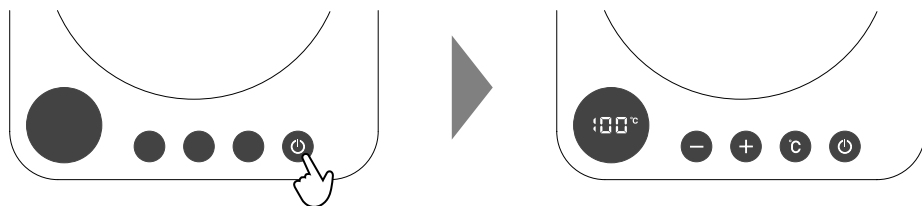


保温加熱モード

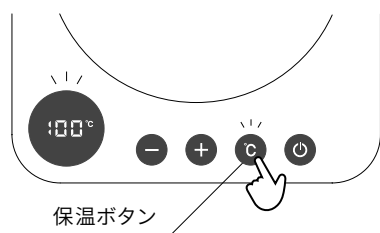
- 設定した温度(40~100℃)まで加熱し、設定温度に到達すると加熱は停止します。その後、保温(設定温度の維持)を開始します。

例: 設定温度を80℃にした場合、温度が80℃に到達すると加熱が停止し保温を開始します。

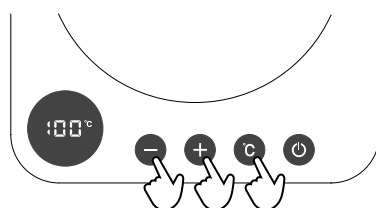
- ① 電源ボタンを押すと「ピー」と音がし、設定状態になります。



- ② 保温ボタンを押すと温度表示パネルと保温ボタンが点滅します。

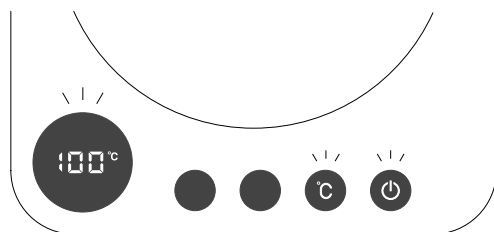


- ③ 温度設定ボタン(+)(-)で温度を設定して保温ボタン(°C)を1回押すと保温加熱モードがオンになります。



- ④ 温度設定完了後、約5秒待つと、「ピー」と音がし加熱を開始します。

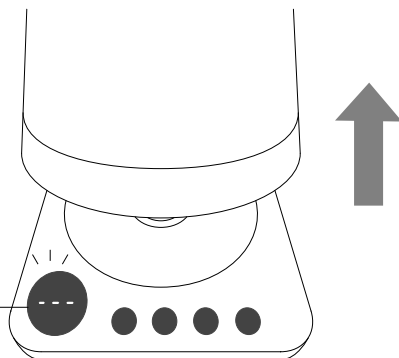
- ⑤ 保温加熱モードでは温度表示パネル、保温ボタン、電源ボタンが点灯します。設定温度に到達すると3回「ピー」と音が鳴り、加熱はオフになります。



※加熱中は温度設定はできません。

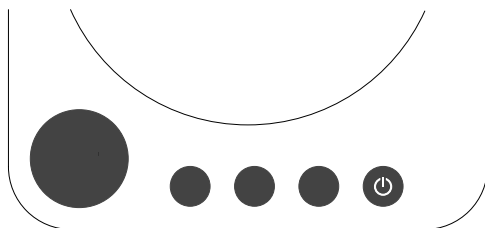
- 保温加熱中にケトル本体を給電スタンドから離すと、温度表示パネルに「—」が表示され点滅します。ケトル本体を戻さないで、約2分後に3回「ピー」と音がして、保温加熱モードがオフ状態になり電源がオフになります。2分以内に、再度ケトル本体を給電スタンドに戻すと保温・加熱を再開します。

温度表示パネル



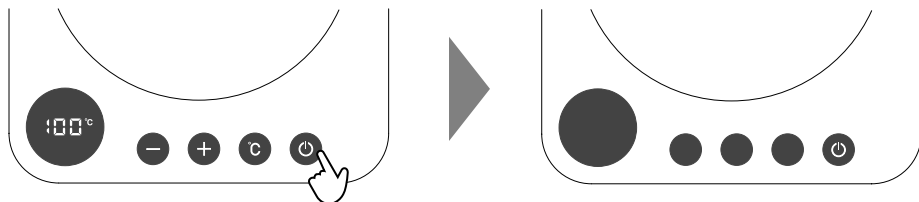
※電源がオフになった場合は、保温加熱モードを再度設定してください。

- 保温（設定温度の維持）を開始してから30分経つと3回「ピー」と音がして、保温機能が停止し、電源がオフになります。操作パネルは消灯し、電源ボタンのみ点灯します。



保温加熱中に電源をオフにしたい場合

保温加熱中に電源ボタンを押すと加熱を停止し、電源がオフになります。

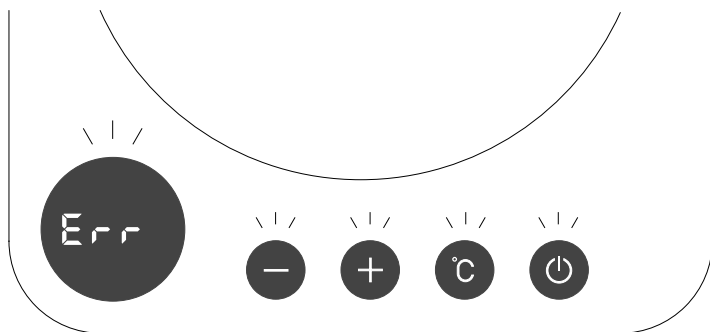


□ 空焚き防止機能

- 本体に水が入っていない状態で加熱すると空焚き防止機能が作動し、加熱を停止します。
- 操作パネルすべてのボタンが点滅し、連続のブザー音で空焚きをお知らせします。

空焚きによるErr表示を解除する場合

- ① コンセントから電源プラグを抜くとErr表示が解除されます。
- ② 本体が十分に冷えるのを待ってから、正しい水量をケトル本体に注いで好みのモードで再設定してください。



製品仕様

品番	hjk01
定格電圧	AC100V
定格周波数	50/60Hz
定格消費電力	1200W
容量(約)	0.6L
製品質量(約)	1.1kg
外形寸法(約)	幅271mm × 奥行き202mm × 高さ192mm
コード長さ(約)	1.2m
生産国	中国

お手入れ方法

※お手入れは必ず電源プラグを抜き、ケトル本体が冷めた状態で行ってください。

□ケトル本体外側・ふた・給電スタンドのお手入れ

- かたく絞ったやわらかい布で拭いてください。汚れがひどい場合は水で薄めた台所用中性洗剤を含ませた布で拭いた後、かたく絞った布で拭き取ってください。
- ケトル本体、給電スタンドへ直接水をかけてのお手入れは絶対にしないでください。
- 磨き粉や金属たわし、漂白剤をお使いになると傷や変色の原因となりますので、使用しないでください。
- 水につけたり、つけ置き洗いや、食器洗浄機、食器乾燥機の使用はできません。

□ケトル本体内側のお手入れ

- 水の中に含まれるミネラル成分などがケトル内側に付着した場合は、以下の手順でお手入れしてください。
- ※ケトル本体内側が緑色や虹色などに変色したり白い浮遊物(ミネラル成分)が付着したりします。白色または赤色のさび状の斑点などは、衛生上の問題はありませのでご安心ください。

通常のお手入れの場合 _____

- 水でよくすすぎ、乾いたやわらかい布で拭き取ってください。

汚れが落ちにくい場合 _____

- 以下の手順に従ってお手入れしてください。
 - (1)水をMAX目盛(0.6L)まで入れ、その中にクエン酸を30g程度入れて沸騰させてください。
 - (2)30分～1時間程放置した後、お湯を捨て、水でよくすすいでください。
 - (3)汚れが落ちない場合は再度(1)、(2)の手順を繰り返してください。
 - (4)クエン酸のにおいが気になる場合は、さらに水でよくすすいしてから再度、水を入れて沸騰させ、お湯を捨ててください。
- 磨き粉や金属たわし、漂白剤をお使いになると傷や変色の原因になりますので、使用しないでください。
- ケトル本体内側に手やスポンジ等を入れて洗わないでください。傷がついたり、温度センサーの破損の原因となります。
- 食器洗浄機、食器乾燥機の使用はできません。

故障かなと思ったら

使用中に異常だと感じた時は下記の点をご確認ください。それでも改善しない場合はすぐに使用を中止し、カスタマーセンター（ナビダイヤル：0570-039-777）までご連絡ください。

症 状	以下の現象をお確かめください
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグが抜けていませんか？ ⇒電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。
加熱できない	<ul style="list-style-type: none"> ●ケトル本体が給電スタンドに正しくのっていますか？ ⇒正しく給電スタンドにケトル本体をのせてください。 ●設定温度が現在の水温より低くなっていませんか？ ⇒設定温度を水温より高く設定してください。 ●空焚き防止機能が働いていませんか？ ⇒コンセントから電源プラグを抜き、本体が十分に冷えるのを待ってから、正しい水量をケトル本体に注いで好みのモードで再設定してください。
ハンドルがぐらつく	<ul style="list-style-type: none"> ●ハンドルの接合部分に異常がでていませんか？ ⇒ただちに使用を中止して、当社カスタマーセンターまでご連絡ください。
温度設定時、任意の設定温度まで下がらない。	<ul style="list-style-type: none"> ●設定温度が現在の水温より低くなっていませんか？ ⇒設定温度を水温より高くしてご使用ください。
「E03」コードで点滅	<ul style="list-style-type: none"> ●本体の温度センサーが故障していませんか？ ⇒ただちに使用を中止して、当社カスタマーセンターまでご連絡ください。
「E04」コードで点滅	<ul style="list-style-type: none"> ●加熱体スイッチコントローラが不具合を起こしていませんか？ ⇒ただちに使用を中止して、当社カスタマーセンターまでご連絡ください。
「---」で点滅	<ul style="list-style-type: none"> ●ケトル本体が給電スタンドから離れていませんか？ ⇒ケトル本体を給電スタンドにセットしてください。セットしても使用できない場合はただちに使用を中止して、当社カスタマーセンターまでご連絡ください。

保証書

品名	温度調整機能付き電気ケトル	品番	hjk01	お買い上げ日	
保証期間	お買い上げ日より 1年間 （消耗品及び付属品は除く）				
販売店	（住所・店名）				
お名前			お電話番号		
ご住所					

無償交換規定

- 取扱説明書に従った正常な使用で故障した場合は、無償交換いたします。
- 保証期間内に故障し、無償交換を受ける場合には、お買い上げの販売店にレシート等の購買の証明となるものと本書を併せてご提示ください。
- 保証期間中でも、次の場合は保証の対象外となります。
 - (イ) 使用上の誤りや、不当な改造や修理による故障、損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の取扱過誤、落下及び輸送上の故障、損傷。
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地災、公害や異常電圧による故障、損傷。
 - (ニ) 接続する他の機器の異常によって生じた故障、損傷。
 - (ホ) 一般家庭用以外（業務使用、車両や船舶への搭載）で使用した場合の故障、損傷。
 - (ヘ) 樹脂表面（フッ素樹脂加工も含む）及びメッキの摩耗や打痕による損傷。
 - (ト) 本書のご提示無き場合。
 - (チ) 本書にお買い上げ日、お客様名、販売店名の記載のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (リ) 転売品及び中古品（オークション購入等を含む）。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only in Japan.）
- 本書の再発行はいたしません。大切に保管していつでも取り出せるようにしてください。

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償交換をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過等についてご不明の場合は取扱説明書に記載の当社カスタマーセンターまでお問い合わせください。

温度調整機能付き 電気ケトルはこまめに点検してください

このような症状は 製品の動作中に異常な音がる 本体が異常に熱くなる・焦げ臭いにおいがする
ありませんか？ その他の顕著な異常、故障、動作不良など

上記の異常が見受けられた場合は、故障や事故防止のため速やかに使用を中止し
当社カスタマーセンターにお問い合わせください。

販売元：モダンデコ株式会社  0570-039-777

広島県広島市中区富士見町16-22 ロアール富士見町101 FAX 082-236-1298 営業時間 10:00~18:00